

1. 平成27年度一般会計決算の概要

～実質収支は60億4,400万円、市税収入はわずかに減収～

【決算額と実質収支】

- 27年度一般会計の決算は、**歳入決算額1兆5,097億2,800万円、歳出決算額1兆4,922億3,900万円**となり、歳入決算額から歳出決算額等を差し引いた**実質収支は60億4,400万円**となりました。

実質収支の1/2（約30億2,200万円）は財政調整基金に繰り入れ、残りの1/2は前年度繰越金として28年度の財源として活用します。

【市税】

- 市税収入は**、法人市民税の一部国税化による税率引下げの影響などにより、**7,189億6,300万円（前年度比10億900万円（▲0.1%）減）**となり、26年度よりわずかに減収となりました。
- 市税収納率は**、過去最高を更新し、**98.9%（前年度比0.2ポイント増）**となりました。

【一般会計が対応する借入金残高】

- 一般会計が対応する借入金残高は**、27年度末に**3兆2,313億円（前年度末比413億円減）**となり、**着実に縮減**を図りました。

◇一般会計決算額等の状況

（単位：百万円）

区 分		27年度①	26年度②	増減①－②
歳入決算額	A	1,509,728	1,441,261	68,468
歳出決算額	B	1,492,239	1,424,586	67,653
形式収支	C=A-B	17,490	16,675	815
繰越財源	D	11,445	13,673	▲2,227
実質収支	E=C-D	6,044	3,002	3,042

◇実質収支の推移

単位：百万円

